

# 国際英語学科

# 国 際 英 語 学 科

平成27年度入学者対象（学生番号「1015・・・」）

<卒業に必要な単位数>

科 目 区 分		単 位 数	
必 修 科 目	専門教育科目	35	35単位
	選択必修科目		
選択必修科目	専門教育科目	36	62単位以上
	共通教育科目	20	
	外国語科目	4	
	健康ｽﾎﾟｰﾂ科目	2	
選 択 科 目	専門教育科目	27単位以上	
	共通教育科目		
	「英語」以外の外国語科目		
	健康ｽﾎﾟｰﾂ科目		
	他学科開設科目		
	教職・資格関係科目		
合 計		124単位以上	

## 国際英語学科

国際英語学科は、教養に裏打ちされた英語力を活かして、世界とコミュニケーションできる人材の育成を目指します。国際的な視野を深めるために英語圏を中心に様々な地域の社会・文化を学び、国際社会の一員として求められる知性と人間性を身につけ、社会に貢献できる人物を育てていきます。

英語力強化プログラムの柱であるEnglish in Action では、コミュニケーション能力を総合的に育成するだけでなく、学生独自の視点によって問題を発見し、情報を収集分析し、発表する能力も養います。さらに、少人数制習熟度別授業による学習効率の向上、多くのネイティブ教員による英語環境の充実、最新コンピュータシステムによる多角的な語学学習を実施しています。本格的な海外演習制度と長期留学制度も整えています。

TOEIC・TOEFL対策講座、教員採用試験現役合格支援、児童英語指導員養成、一般企業のニーズに応える英語など多岐にわたって就職活動を強力に支援します。

- (1) 基礎ゼミナールは高校教育と大学教育の橋渡しを行い、「読む」、「書く」、「発表する」ことを通して、レポートや論文の書き方のノウハウを学びます。
- (2) 1年次・2年次の必修科目は、徹底した少人数でクラス編成を行い、リーディング、ライティング、スピーキング、リスニングの4技能の向上を目指します。  
特にEIA（イングリッシュ・イン・アクション）では、従来のスピーキング科目に、各々目的を設定し、I(1)(2)のRecitation & Performance、II(1)(2)のInteraction & Discussion、III(1)(2)のHospitality English & Global Englishを通して、英語の実践力の向上を計ります。
- (3) コミュニケーション基礎演習は、社会的・職業的な自主能力を養うために、自己表現能力、日本語力、文章力等の育成と強化を目指します。
- (4) 選択必修科目は、英米の文化、比較文化、児童と文化を中心とする国際文化領域、ことばと社会、ことばと心理、ことばの運用、ことばとパフォーマンスを中心とする言語コミュニケーション領域、及び国際関係、世界情勢、報道、ビジネスなど、実社会で役立つ英語を学ぶ国際コミュニケーション領域から構成されています。  
1・2年次の入門科目、演習科目では、自分が興味をもつ専門分野への関心を育て、3年次のセミナー及び3・4年次の特講・演習においては、より広い知識と技術、及び学問的思考方法を学びます。
- (5) 4年次必修の卒業研究では、自分のテーマに従い論を立て、4年間の学習の成果を発表します。

### ○必修科目

- ① EIA I(1)(2)・II(1)(2)・III(1)(2)、リーディングI・II、ライティングI・II、リスニングI・II  
原則としてI・II・IIIの順に履修して下さい。  
共通テストによりクラス分けを行います。
- ② 英語音声学(1)  
指定されたクラスで履修してください。
- ③ 英文法I  
共通テストによりクラス分けを行います。
- ※ ①～③について、やむを得ない事情で単位の修得ができなかった場合は、学年始めの所定の期間内に学科の指示を受けて、指定されたクラスで履修しなければなりません。この手続きを行わないで履修しても単位の修得は認められません。
- ④ セミナー  
2年次で修得した知識・技術をさらに高めて、より高度な研究へと導くために設けられた科目です。  
受講者は、予備登録の必要があります。受講者数の上限を設けます。  
やむを得ない事情で単位を修得できなかった場合は、学年始めの所定の期間内に学科の指示を受け、履修しなければなりません。
- ⑤ 卒業研究  
学生は、学術研究の総まとめとして卒業研究の論文を提出し、その評価を受けなければなりません。論文を作成することによって、初めて自分の学問領域を確立し、将来の進路の基礎を決定することになります。この重要性を理解し、積極的な研究態度で指導を受け、その成果を挙げるのが望まれます。

### ○選択必修科目

- ① 1年次の英語音声学(2)、英文法II、イギリス文化史(1)(2)、アメリカ文化史(1)(2)、言語学入門(1)(2)、国際関係入門(1)(2)の10科目から8単位以上を修得しなければなりません。  
また2年次では、国際文化演習(1)～(4)、言語学演習(1)～(3)、国際コミュニケーション演習(1)～(4)、インターナショナル・プログラム(1)(2)の13科目から8単位以上を修得しなければなりません。  
原則として、(1)(2)に分かれている科目は(1)(2)の順で続けて履修してください。
- ② 3年次で履修するリーディングIII、ライティングIII、リスニングIII、リサーチ&プレゼンテーション、グローバル・コミュニケーション、キャリア・イングリッシュI・II及び1年次から履修できるTOEIC対策講座、TOEFL対策講座は9科目中、6単位以上を修得しなければなりません。
- ③ 3年次以降に国際文化特講I～V、言語コミュニケーション特講I～V、国際コミュニケーション特講I～IVから14単位以上を修得しなければなりません。

### ○選択科目

専門知識を広げるためのキリスト教と文化、海外でのインターンシップを経験できるニュージーランド研修、さらに、児童に英語を教えるための児童英語教育法、教材研究、ワークショップ、指導実習などの選択科目が用意されています。これらに加えて、専門教育科目の選択必修科目、共通教育科目、「英語」以外の外国語科目、健康スポーツ科目及び他学科開設科目、教職・資格関係科目等の科目から合計27単位以上を修得しなければなりません。

※卒業必要単位数のうち、3年次終了までに、修得合計単位数が86単位に満たない者は、4年次において「卒業見込証明書」は交付されません。

専門教育科目一覧表（必修）

科目名	単位	期間	年次	教職	英語	副専攻	他学科生への開放	備考
基礎ゼミナール	2	半期	1				×	
EIA I (1) レッスン	1	半期	1	○			×	
EIA I (2) ハフォーメン	1	半期	1	○			×	
EIA II (1) インタクション	1	半期	2	○			×	
EIA II (2) ディスカッション	1	半期	2	○			×	
コミュニケーション基礎演習	1	半期	2				×	
EIA III (1) ホスピタリティ・イングリッシュ	1	半期	3				△	
EIA III (2) グローバル・イングリッシュ	1	半期	3				△	
リーディング I	2	通年	1				×	
リーディング II	2	通年	2				×	
ライティング I	2	通年	1		●		△	
ライティング II	2	通年	2		●		△	
リスニング I	2	通年	1		●		△	
リスニング II	2	通年	2		●		△	
英語音声学 (1)	2	半期	1		●		△	
英文法 I	2	通年	1		●		△	
ゼミナール	4	通年	3				×	
卒業研究	6	通年	4				×	

専門教育科目一覧表（選択必修）

科目名	単位	期間	年次	教職	英語	副専攻	他学科生への開放	備考
英語音声学 (2)	2	半期	1～2		○		△	8 単位以上
英文法 II	2	通年	1～2		○		△	
イギリス文化史 (1)	2	半期	1～2		●	女	○	
イギリス文化史 (2)	2	半期	1～2		○	女	○	
アメリカ文化史 (1)	2	半期	1～2		●	女	○	
アメリカ文化史 (2)	2	半期	1～2		○	女	○	
言語学入門 (1)	2	半期	1～2		○	女	○	
言語学入門 (2)	2	半期	1～2		○	女	○	
国際関係入門 (1)	2	半期	1～2			女	○	
国際関係入門 (2)	2	半期	1～2			女	○	
国際文化演習 (1) イギリス文化論	2	半期	2		○		○	8 単位以上
国際文化演習 (2) アメリカ文化論	2	半期	2		○		○	
国際文化演習 (3) オセアニア文化論	2	半期	2				○	
国際文化演習 (4) ヨーロッパ文化論	2	半期	2				○	
言語学演習 (1) 英語と歴史	2	半期	2		○		○	
言語学演習 (2) 英語の構造	2	半期	2		○		○	
言語学演習 (3) 英語の意味と機能	2	半期	2		○		○	
国際コミュニケーション演習 (1) 国際社会への視点	2	半期	2		●		○	
国際コミュニケーション演習 (2) 国際情勢を知る	2	半期	2				○	
国際コミュニケーション演習 (3) 通訳入門	2	半期	2				○	
国際コミュニケーション演習 (4) 翻訳入門	2	半期	2				○	
インターナショナル・プログラム (1) 留学準備	2	半期	1～2		○		○	6 単位以上
インターナショナル・プログラム (2) 留学準備	2	半期	2～3		○		○	
リーディング III	2	通年	3～4			英	○	
ライティング III	2	通年	3～4		○	英	○	
リスニング III	2	通年	3～4		○	英	○	
リサーチ&プレゼンテーション	2	通年	3～4			英	○	
グローバル・コミュニケーション	2	通年	3～4			英	○	
キャリア・イングリッシュ I	2	半期	3～4			英	○	
キャリア・イングリッシュ II	2	半期	3～4			英	○	
TOEIC対策講座	1	半期	1～4			英	○	
TOEFL対策講座	1	半期	1～4			英	○	

国際文化特講Ⅰ	イギリスと文化	2	半期	3～4		○	英・女	○	14単位 以上
国際文化特講Ⅱ	アメリカと文化	2	半期	3～4		○	英	○	
国際文化特講Ⅲ	児童と文化	2	半期	3～4			英・女	○	
国際文化特講Ⅳ	比較文化論	2	半期	3～4		○	英	○	
国際文化特講Ⅴ	ヨーロッパと文化	2	半期	3～4		○	英	○	
言語コミュニケーション特講Ⅰ	ことばと社会	2	半期	3～4		○	英	○	
言語コミュニケーション特講Ⅱ	ことばと心理	2	半期	3～4		○	英	○	
言語コミュニケーション特講Ⅲ	ことばの歴史	2	半期	3～4			英	○	
言語コミュニケーション特講Ⅳ	ことばとコミュニケーション	2	半期	3～4		○	英	○	
言語コミュニケーション特講Ⅴ	ことばとパフォーマンス	2	半期	3～4			英・女	○	
国際コミュニケーション特講Ⅰ	イングリッシュ&ジャーナリズム	2	半期	3～4			英	○	
国際コミュニケーション特講Ⅱ	ビジネス・コミュニケーション	2	半期	3～4		○	英	○	
国際コミュニケーション特講Ⅲ	メディア・コミュニケーション	2	半期	3～4			英	○	
国際コミュニケーション特講Ⅳ	文化発信と国際理解	2	半期	3～4			英	○	

### 専門教育科目一覧表（選択）

科目名	単位	期間	年次	教職	英語	副専攻	他学科生への開放	備考
ニューゼーランド研修 海外演習	2	後・前	2～4		○	英	○	
キリスト教と文化	2	半期	1～4		○	女	○	
児童英語教育法	2	半期	2～3				○	
児童英語教材研究	2	半期	2～3				○	
児童英語ワークショップ(1)	1	半期	1～4				○	
児童英語ワークショップ(2)	1	半期	1～4				○	
児童英語指導実習	2	半期	3				○	

注) 選択科目は、専門教育科目の選択必修科目及び選択科目、共通教育科目、「英語」以外の外国語科目、健康スポーツ科目、他学科開設科目、教職・資格関係科目等から27単位以上修得しなければなりません。

<科目一覧表の見方> (●: 必修科目 / ○: 選択科目)

- ・教 職 … 教育職員免許状取得に必要な基礎資格に関する科目
- ・英 語 … 教育職員免許状中学校一種「英語」・高等学校一種「英語」の教科に関する科目
- ・副専攻 … 英: 英語コースに関する科目

詳細については、後頁の教職課程・資格・副専攻を参照してください。

# 国際英語学科 履修モデル

人材育成目標		社会のニーズに即した英語力を身につけ、国際的な視点をそなえた語学のエキスパートを育てる。			
授業到達目標		実践的英語力		異文化を理解する力	国際社会で活動する力
養成する力	知的基礎力	聞く力・話す力 読解力	要約・記述表現力 調査・情報収集力	理解力・判断力 論理的思考力	観察力・分析力 実践・試行力
	社会人基礎力	社会適応力・常識力、実践力 コミュニケーション力	問題発見・価値判断力、実践力 コミュニケーション力	問題発見・価値判断力、国際理解力 内省・自己修正力	問題解決・企画構成力、 国際理解力 社会貢献の心
卒業研究					
4年次				国際文化特講 I 国際文化特講 II 国際文化特講 III 国際文化特講 IV 国際文化特講 V 言語コミュニケーション特講 I 言語コミュニケーション特講 II 言語コミュニケーション特講 III 言語コミュニケーション特講 IV 言語コミュニケーション特講 V 礼拝と文化	国際コミュニケーション特講 I 国際コミュニケーション特講 II 国際コミュニケーション特講 III 国際コミュニケーション特講 IV
3年次			児童英語指導実習	児童英語教育法 児童英語教材研究	
		リーディング III ライティング III リスニング III	TOEIC対策講座 TOEFL対策講座 児童英語ワークショップ(1) 児童英語ワークショップ(2) 英語音声学(2) 英文法 II	国際文化特講 I 国際文化特講 II 国際文化特講 III 国際文化特講 IV 国際文化特講 V 言語コミュニケーション特講 I 言語コミュニケーション特講 II 言語コミュニケーション特講 III 言語コミュニケーション特講 IV 言語コミュニケーション特講 V 礼拝と文化	国際文化演習(1) 国際文化演習(2) 国際文化演習(3) 国際文化演習(4) 言語学演習(1) 言語学演習(2) 言語学演習(3)
2年次		リーディング II ライティング II リスニング II	児童英語ワークショップ(1) 児童英語ワークショップ(2) 英語音声学(2) 英文法 II	児童英語ワークショップ(1) 児童英語ワークショップ(2) 児童英語ワークショップ(3) 児童英語ワークショップ(4) 児童英語ワークショップ(5) 児童英語ワークショップ(6) 児童英語ワークショップ(7) 児童英語ワークショップ(8) 児童英語ワークショップ(9) 児童英語ワークショップ(10) 児童英語ワークショップ(11) 児童英語ワークショップ(12) 児童英語ワークショップ(13) 児童英語ワークショップ(14) 児童英語ワークショップ(15) 児童英語ワークショップ(16) 児童英語ワークショップ(17) 児童英語ワークショップ(18) 児童英語ワークショップ(19) 児童英語ワークショップ(20) 児童英語ワークショップ(21) 児童英語ワークショップ(22) 児童英語ワークショップ(23) 児童英語ワークショップ(24) 児童英語ワークショップ(25) 児童英語ワークショップ(26) 児童英語ワークショップ(27) 児童英語ワークショップ(28) 児童英語ワークショップ(29) 児童英語ワークショップ(30) 児童英語ワークショップ(31) 児童英語ワークショップ(32) 児童英語ワークショップ(33) 児童英語ワークショップ(34) 児童英語ワークショップ(35) 児童英語ワークショップ(36) 児童英語ワークショップ(37) 児童英語ワークショップ(38) 児童英語ワークショップ(39) 児童英語ワークショップ(40) 児童英語ワークショップ(41) 児童英語ワークショップ(42) 児童英語ワークショップ(43) 児童英語ワークショップ(44) 児童英語ワークショップ(45) 児童英語ワークショップ(46) 児童英語ワークショップ(47) 児童英語ワークショップ(48) 児童英語ワークショップ(49) 児童英語ワークショップ(50) 児童英語ワークショップ(51) 児童英語ワークショップ(52) 児童英語ワークショップ(53) 児童英語ワークショップ(54) 児童英語ワークショップ(55) 児童英語ワークショップ(56) 児童英語ワークショップ(57) 児童英語ワークショップ(58) 児童英語ワークショップ(59) 児童英語ワークショップ(60) 児童英語ワークショップ(61) 児童英語ワークショップ(62) 児童英語ワークショップ(63) 児童英語ワークショップ(64) 児童英語ワークショップ(65) 児童英語ワークショップ(66) 児童英語ワークショップ(67) 児童英語ワークショップ(68) 児童英語ワークショップ(69) 児童英語ワークショップ(70) 児童英語ワークショップ(71) 児童英語ワークショップ(72) 児童英語ワークショップ(73) 児童英語ワークショップ(74) 児童英語ワークショップ(75) 児童英語ワークショップ(76) 児童英語ワークショップ(77) 児童英語ワークショップ(78) 児童英語ワークショップ(79) 児童英語ワークショップ(80) 児童英語ワークショップ(81) 児童英語ワークショップ(82) 児童英語ワークショップ(83) 児童英語ワークショップ(84) 児童英語ワークショップ(85) 児童英語ワークショップ(86) 児童英語ワークショップ(87) 児童英語ワークショップ(88) 児童英語ワークショップ(89) 児童英語ワークショップ(90) 児童英語ワークショップ(91) 児童英語ワークショップ(92) 児童英語ワークショップ(93) 児童英語ワークショップ(94) 児童英語ワークショップ(95) 児童英語ワークショップ(96) 児童英語ワークショップ(97) 児童英語ワークショップ(98) 児童英語ワークショップ(99) 児童英語ワークショップ(100)	国際文化演習(1) 国際文化演習(2) 国際文化演習(3) 国際文化演習(4) 言語学演習(1) 言語学演習(2) 言語学演習(3)
1年次		英語音声学(1) 英文法 I リーディング I ライティング I リスニング I	基礎ゼミナール EIA I (1) EIA I (2) インターナショナル・アーツ 5A(1)	児童英語ワークショップ(1) 児童英語ワークショップ(2) 児童英語ワークショップ(3) 児童英語ワークショップ(4) 児童英語ワークショップ(5) 児童英語ワークショップ(6) 児童英語ワークショップ(7) 児童英語ワークショップ(8) 児童英語ワークショップ(9) 児童英語ワークショップ(10) 児童英語ワークショップ(11) 児童英語ワークショップ(12) 児童英語ワークショップ(13) 児童英語ワークショップ(14) 児童英語ワークショップ(15) 児童英語ワークショップ(16) 児童英語ワークショップ(17) 児童英語ワークショップ(18) 児童英語ワークショップ(19) 児童英語ワークショップ(20) 児童英語ワークショップ(21) 児童英語ワークショップ(22) 児童英語ワークショップ(23) 児童英語ワークショップ(24) 児童英語ワークショップ(25) 児童英語ワークショップ(26) 児童英語ワークショップ(27) 児童英語ワークショップ(28) 児童英語ワークショップ(29) 児童英語ワークショップ(30) 児童英語ワークショップ(31) 児童英語ワークショップ(32) 児童英語ワークショップ(33) 児童英語ワークショップ(34) 児童英語ワークショップ(35) 児童英語ワークショップ(36) 児童英語ワークショップ(37) 児童英語ワークショップ(38) 児童英語ワークショップ(39) 児童英語ワークショップ(40) 児童英語ワークショップ(41) 児童英語ワークショップ(42) 児童英語ワークショップ(43) 児童英語ワークショップ(44) 児童英語ワークショップ(45) 児童英語ワークショップ(46) 児童英語ワークショップ(47) 児童英語ワークショップ(48) 児童英語ワークショップ(49) 児童英語ワークショップ(50) 児童英語ワークショップ(51) 児童英語ワークショップ(52) 児童英語ワークショップ(53) 児童英語ワークショップ(54) 児童英語ワークショップ(55) 児童英語ワークショップ(56) 児童英語ワークショップ(57) 児童英語ワークショップ(58) 児童英語ワークショップ(59) 児童英語ワークショップ(60) 児童英語ワークショップ(61) 児童英語ワークショップ(62) 児童英語ワークショップ(63) 児童英語ワークショップ(64) 児童英語ワークショップ(65) 児童英語ワークショップ(66) 児童英語ワークショップ(67) 児童英語ワークショップ(68) 児童英語ワークショップ(69) 児童英語ワークショップ(70) 児童英語ワークショップ(71) 児童英語ワークショップ(72) 児童英語ワークショップ(73) 児童英語ワークショップ(74) 児童英語ワークショップ(75) 児童英語ワークショップ(76) 児童英語ワークショップ(77) 児童英語ワークショップ(78) 児童英語ワークショップ(79) 児童英語ワークショップ(80) 児童英語ワークショップ(81) 児童英語ワークショップ(82) 児童英語ワークショップ(83) 児童英語ワークショップ(84) 児童英語ワークショップ(85) 児童英語ワークショップ(86) 児童英語ワークショップ(87) 児童英語ワークショップ(88) 児童英語ワークショップ(89) 児童英語ワークショップ(90) 児童英語ワークショップ(91) 児童英語ワークショップ(92) 児童英語ワークショップ(93) 児童英語ワークショップ(94) 児童英語ワークショップ(95) 児童英語ワークショップ(96) 児童英語ワークショップ(97) 児童英語ワークショップ(98) 児童英語ワークショップ(99) 児童英語ワークショップ(100)	国際関係入門(1) 国際関係入門(2)
クラス編成		習熟度別			

## 児童英語指導員養成コース

こどもに英語を教える人材を育てるコースです。教職課程とは異なります。  
所定の科目を20単位以上修得した者には、本学の「児童英語指導員養成コース修了証」が与えられます。  
但し、児童英語指導実習を受けるためには、次の要件を充たす必要があります。

- (1) 「児童英語教育法」、「児童英語教材研究」を履修済みのこと。
- (2) 英検2級、TOEIC600点以上、またはそれに相当する英語の力をもつ者、もしくは教職課程（英語）の履修者で、児童英語指導実習に適すると判断された者。

### 必修科目（16単位）

科目名	単位	年次	開設学科等
英語音声学(1)	2	1	国際英語学科 専門教育科目
英語音声学(2)	2	1～2	国際英語学科 専門教育科目
英文法Ⅰ	2	1	国際英語学科 専門教育科目
英文法Ⅱ	2	1～2	国際英語学科 専門教育科目
児童英語教育法	2	2～3	国際英語学科 専門教育科目
児童英語教材研究	2	2～3	国際英語学科 専門教育科目
児童英語ワークショップ(1)	1	1～4	国際英語学科 専門教育科目
児童英語ワークショップ(2)	1	1～4	国際英語学科 専門教育科目
児童英語指導実習	2	3	国際英語学科 専門教育科目

### 選択科目（4単位以上）

科目名	単位	年次	開設学科等
国際文化特講Ⅲ	2	3～4	国際英語学科 専門教育科目
言語コミュニケーション特講Ⅱ	2	3～4	国際英語学科 専門教育科目
言語コミュニケーション特講Ⅳ	2	3～4	国際英語学科 専門教育科目
言語コミュニケーション特講Ⅴ	2	3～4	国際英語学科 専門教育科目
ニューズ・ラント® 研修	2	2～4	国際英語学科 専門教育科目